

第3次 伊勢市総合計画

中期基本計画

概要版

市の花 ジンクウツツジ

市の木 オヤネガクラ

市の鳥 インビヨドリ

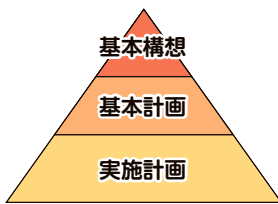
第3次伊勢市総合計画

伊勢市総合計画とは

伊勢市が行う政策や事業の根拠となる最上位計画となるもので、まちの将来像やまちづくりの基本理念を明らかにし、市政運営の基本的方向を示すものです。

計画の構成と期間

第3次伊勢市総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3層により構成します。



構成	概要	計画期間
基本構想	市の目指すべき将来像及び将来像を実現するための基本理念等を示したもの	平成30年度～令和11年度(12年間)
基本計画	基本構想を実現するための施策の基本的な方針等を体系的に示したもの 計画期間 4年間	中期基本計画 令和4年度～令和7年度(4年間)
実施計画	基本計画に掲げる施策を推進するための具体的な事業を示したもの	2ヵ年の計画、毎年度見直し

基本構想

古来、気候風土が穏やかなこの伊勢の地は、風光明媚で海、山、里の幸に恵まれ、「美し国」と呼ばれてきました。先人たちが守り続けてきた自然や伝統、培われてきた文化やおもてなしの心、そしてそれらが醸成するまちの誇りを受け継ぎ、さらに次世代へ継承していくことが、今を生きる私たちの責務です。

また、人口減少、少子高齢化、核家族化の進展等が招く生活への不安や、予測される地震などの自然災害への不安を解消し、安心できるまちづくりが必要となっています。

そして何よりもまちづくりの主役である市民が、伊勢のまちに誇りと愛着を持ち、夢や希望を抱いていきいきと輝き暮らし続けられるまちをつくる必要があります。

「住みたい」「住み続けたい」「訪れたい」と誰をも魅了する、憧れのまちであり続けるために、3つの「まちづくりの基本理念」を次のとおり掲げます。

まちづくりの基本理念

- ・ 私たちが担うまち ～伊勢人の心意気～
- ・ 人と人とのつながりで活力と安心を感じられるまち ～おかげさまの心～
- ・ 地域の誇りをつなぐまち ～神宮ゆかりの地～



3つの「まちづくりの基本理念」を踏まえ、人と人、地域と地域、過去と未来をつなぎ、本市が目指すまちの将来像を以下に定めます。

まちの将来像

つながりが誇りと安らぎを育む
魅力創造都市 伊勢

中期基本計画の構成

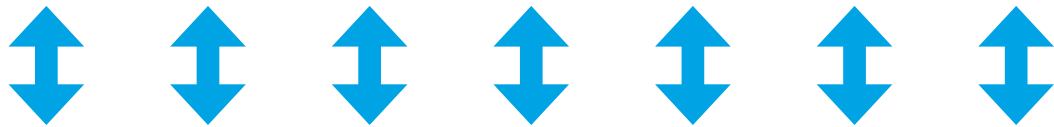
基本構想に掲げるまちの将来像の実現に向け、中期基本計画では、政策分野を8つに分け、分野別計画を置いています。また、各政策を横断する重点的な課題を分野横断課題として位置づけています。各分野の目指す姿の実現に向けて、8つの政策分野のそれぞれの取組を進めるとともに、分野横断課題の解決のために、それぞれの政策分野を越えて連携し、子どもたちの笑顔があふれ、お年寄りが幸せな老後を暮らせるまちづくりを進めます。

取組方針

子どもたちの笑顔があふれ（笑子）、幸せに年齢を重ねられる（幸齢）まちづくり
～笑子・幸齢化のまちづくり～

分野横断課題

- ①人口減少・少子化への対応
- ②超高齢社会への対応
- ③新しい地域のつながりづくり
- ④ダイバーシティ社会の実現
- ⑤デジタル技術の活用
- ⑥脱炭素社会の実現
- ⑦自然災害への備え
- ⑧「伊勢らしさ」の継承・魅力発信
- SDGsの推進
- 新型コロナウイルス感染症で変わる社会、新しい価値観への対応



分野別計画

分野1 自治・ 人権・文化	分野2 教育	分野3 環境	分野4 医療・ 健康・福祉	分野5 防災・ 防犯・消防	分野6 産業・経済	分野7 都市基盤
市民が自分たちのまちのことを考え、 行動できるまち	郷土を愛し、夢と意欲を持ち 未来を切り拓く人づくりのまち	豊かな環境を将来につなぐまち	誰もが住み慣れた地域で いきいきと暮らし続けられるまち	みんなで築く安心して暮らせるまち	産業活動が活発で 活力と賑わいにあふれるまち	誰もが安心して 快適に暮らせる魅力あるまち
分野8 市役所運営						
市民から信頼される市役所						

分野横断課題

8つの政策分野を横断する主要な課題を「分野横断課題」として設定しています。

①人口減少・少子化への対応

若い世代が伊勢に住みたい・住み続けたいと思うまちづくりを進めるため、仕事と子育てを両立できる環境の整備、安定した雇用を確保するための企業誘致、創業および事業継続の支援などを進めます。また、人口減少社会に対応したコンパクトなまちづくりに取り組みます。

②超高齢社会への対応

健康づくりや介護予防などを推進するとともに、高齢者同士が支え合う仕組みづくりなどを進めます。また、地域全体で高齢者を支えるため、市民活動や地域と連携しながら、包括的な支援・サービス提供体制を構築する「地域包括ケアシステム」の強化を進めます。

③新しい地域のつながりづくり

次代を担う地域活動人材の育成や、地域のつながりの再生・強化、時代に合った活動内容・形態への転換などを進めるため、地域活動者へのサポートや若者・女性などの市民活動への関心の醸成・参画につなげる取り組み、郷土愛を育むための取り組みなどを進めます。また、デジタル活用などによる多様な参画機会の創出や効率的な運営などを促進します。

④ダイバーシティ社会の実現

性別や年齢、障がいの有無、国籍などにかかわらず、誰もが個性や能力を発揮でき、暮らしやすい社会を形成するため、人権教育などを実施します。また、学びやスポーツ・文化活動、地域活動などのさまざまな場面において、多様な人々が交流・連携する機会の提供などに取り組みます。

⑤デジタル技術の活用

デジタルの活用による暮らしやすいまちづくりを進めるため、デジタル技術を活用した行政サービスの提供やデジタル環境の整備、市役所内部のデジタル化を進めるとともに、地域全体でのスマートシティ化を進めます。

⑥脱炭素社会の実現

地球温暖化を防ぐため、再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギー・省資源型の生活・事業活動への転換促進などを進めます。また、気候変動が原因となって引き起こされる自然災害や異常高温などに対応する「適応」への取り組みを進めます。

⑦自然災害への備え

発生が危惧される南海トラフ地震、近年多発する局地的な豪雨などの自然災害に対応するため、地域の防災力の向上や福祉分野の避難体制の整備、観光客などの帰宅困難者対策など、各分野において必要な対策を進めます。

⑧「伊勢らしさ」の継承・魅力発信

「住み続けたいまち」「訪れたいまち」であり続けるため、歴史的・文化的資産の保存・継承や地域・学校などにおける郷土教育を進めます。また、「おもてなしの心」のさらなる醸成や、さまざまな人々に対応した受け入れ環境の整備、独自性・優位性のある情報を市内外へ発信します。

○SDGsの推進

SDGsの理念に沿った持続可能なまちづくりを進めるため、各分野において各施策にSDGsの要素を的確に反映させ、経済・社会・環境の3側面の調和や統合的な向上を目指した取り組みを進めます。

○新型コロナウイルス感染症で変わる社会、新しい価値観への対応

新型コロナウイルスとの共存を余儀なくされる「with コロナ」の時代のなか、「寄り添い・届ける・迅速に」を対策方針とし、引き続き感染防止対策・生活支援・経済対策に取り組みます。

分野別計画

各政策分野における現状・課題を踏まえ、施策の基本的な方針などについて整理しています。

分野1 自治・人権・文化

目指す姿

市民が自分たちのまちのことを考え、行動できるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
地域コミュニティ  	①地域活動に主体的に参画する機運の向上 ②地域活動の仕組み・体制の充実支援
市民活動  	①多様な市民活動の促進 ②市民活動への参加促進
人権尊重・男女共同参画    	①人権啓発活動への参加促進 ②男女共同参画社会形成のための意識の醸成
国際交流・多文化共生   	①市民の国際感覚の醸成 ②在住外国人の環境整備
文化 	①文化財（有形・無形）等の保存・活用 ②文化芸術活動への参加のきっかけづくりと後継者の育成 ③文化施設の整備と利用推進

分野2 教育

目指す姿

郷土を愛し、夢と意欲を持ち未来を切り拓く人づくりのまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
学校教育 	①確かな学力と社会を形成する力の育成 ②豊かな心の育成 ③安全で安心な教育環境づくり
社会教育 	①学習機会と学習環境の充実 ②地域・家庭の教育力の向上
スポーツ  	①スポーツ活動の充実 ②スポーツ関係団体の連携・強化 ③スポーツ施設の利便性の向上

分野3 環境

目指す姿

豊かな環境を将来につなぐまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
循環型社会    	①温室効果ガスの排出削減 ②3Rの推進
環境保全    	①自然環境・公益的機能の保全 ②快適で美しい住環境の保全
環境教育    	①環境教育・環境学習の充実 ②環境保全活動の促進

分野4 医療・健康・福祉

目指す姿

誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
医療・健康  	①主体的な健康づくりの推進 ②妊娠期から子育て期への切れ目ない支援の充実 ③地域医療体制の整備
地域福祉   	①みんなの課題を丸ごと受け止めるしくみづくり ②みんなが参加できる共生の場づくり ③地域でつながるひとづくり
障がい福祉    	①日常の自立した暮らしへの支援 ②ひとにやさしいまちづくりの推進
子育て支援    	①乳幼児期の支援 ②学童期の支援 ③妊娠期から思春期を通しての支援
高齢者福祉    	①地域包括ケアシステムの強化 ②介護予防の推進といきいきと暮らせる環境づくり ③安心して住み続けられる地域づくり

分野5 防災・防犯・消防

目指す姿










みんなで築く安心して暮らせるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
防災・減災  	①地域防災力の向上 ②避難体制の強化 ③避難所等の環境整備
防犯 	①防犯意識の醸成 ②地域防犯体制の充実 ③防犯環境の整備
消防・救急 	①消防体制の充実 ②救急体制の充実 ③火災予防対策の推進
交通安全  	①教育活動の推進 ②広報・啓発活動の推進 ③交通安全ボランティアの育成

分野6 産業・経済

目指す姿

産業活動が活発で活力と賑わいにあふれるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
農林水産業   	①未来につながるひとづくり ②地元産物の魅力づくり ③地域を支える環境整備
商工業   	①中小企業の支援 ②商店街等の振興 ③創業の支援
観光   	①新たな交流を生み出すための魅力ある地域資源の発掘・磨き上げ ②さまざまな人達に届く情報発信 ③満足度を高めるための受入環境・受入基盤整備
就労・雇用    	①就労のための知識・資格の取得支援 ②企業の雇用機会の確保支援 ③企業立地の促進
消費者行政 	①消費者教育・啓発の推進 ②相談体制の維持・強化

分野7 都市基盤

目指す姿





誰もが安心して快適に暮らせる魅力あるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
土地利用 	①秩序ある土地利用の推進 ②集約型都市構造の推進 ③地籍調査の推進
道路・公園  	①幹線道路の効率的な整備 ②通学路の安全対策 ③橋梁長寿命化の推進 ④公園施設長寿命化の推進
交通 	①地域公共交通の充実 ②交通渋滞対策の推進 ③港湾施設の整備促進
河川・排水  	①河川・排水路の整備 ②河川・排水路の堆積土砂の撤去 ③ポンプ場の更新及び延命化の推進
住宅  	①市営住宅の長寿命化 ②空家等対策の推進 ③木造住宅耐震化 ④良好な景観形成
水道 	①【強靱】災害に強いしなやかな水道の構築 ②【持続】健全で持続可能な水道経営 ③【安全】安全で安心できる水道水の供給
下水道  	①快適な生活環境の整備 ②市街地の浸水被害の軽減 ③施設の更新と防災対策

分野8 市役所運営

目指す姿

市民から信頼される市役所

施策	この4年間で取り組む主な課題
行財政運営   	①総合計画に基づく効率的、効果的な行財政運営 ②行政のデジタル化 ③市政情報の適時・適切な発信
行政組織力 	①信頼される職員・組織づくり ②危機管理体制の強化

SDGs 17の目標（ゴール）





市の花

ジングウツツジ

特徴

かみじやま しまじやま
神宮林内の神路山、島路山で発見され、その名が付きま
した。伊勢志摩地域、静岡県浜松市、愛知県東部に生育
しています。



市の木

オヤネザクラ

特徴

昭和61年7月3日に、市の天然記念物に指定。国指定史跡・
とよみやぎ
旧豊宮崎文庫に所在しています。昭和3年にヤマザクラの
新種として発表されました。



市の鳥

インヒヨドリ

特徴

大きさは25cm程度で、美しい声で鳴きます。オスとメスでは
羽の色が異なります。磯や海岸部を生息地としていた
が、最近では、市街地などにもその生息域を広げてきています。

第3次伊勢市総合計画 中期基本計画（概要版）

令和4年7月

発行：伊勢市

編集：伊勢市情報戦略局企画調整課

〒516-8601

三重県伊勢市岩渕1-7-29

TEL 0596-21-5548 FAX 0596-21-5522

E-mail kikaku-cyousei@city.ise.mie.jp